

第325回

# 日文研フォーラム

講師◎ケラー・キンブロー コロラド大学(アメリカ)教授/日文研外国人研究員  
猫鬼の話 — お伽草子『酒吞童子』と近世のパロディー絵巻

コメンテーター◎伊藤 慎吾

國學院大學 非常勤講師  
日文研客員准教授

司会◎吉江 弘和  
日文研助教

2019年1月11日(金) 十四時〜十六時(開場十三時四十分頃)

ハートピア京都3階大会議室 入場無料・先着二八〇名まで

申込不要(十三時十五分頃より整理券配布)

International Research Center for Japanese Studies

## The 325th Nichibunken Forum

主催: 大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国際日本文化研究センター



## 日文研フォーラム

## 猫鬼の話

『お伽草子』『酒呑童子』と近世の  
パロディー絵巻

A Tale of Feline Friends and Mousy Men:  
The Otogizōshi Shuten Dōji  
and an Early Modern Parodic Handscroll

中世後期・近世初期の読み物としてのお伽草子の中では、鬼と英雄譚の『酒呑童子』ほど人気があり、数多く模写されたものはないでしょう。本発表では、鬼の酒呑童子の歴史的描写と魅力、そして十六、十七世紀の読者の享受について考察したいと思います。

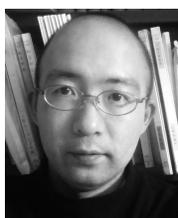
さらに、近年アメリカで発見された十八世紀のパロディー作品、『鼠乃大江山絵巻』を取り上げて分析してまいります。戯画で知られる英一蝶作かと思われる、鬼を猫に、人間の勇士を鼠に描き、皮肉的でとてもチャーミングな絵巻です。

講師 ケラー・キンブロー コロラド大学(アメリカ) 教授/日文研 外国人研究員



1990年コロラドカレッジ英文学科卒業。1994年コロンビア大学大学院日文学修士取得。1999年イェール大学大学院日文学博士取得。現在コロラド大学ボルダー校教授。2018年8月より国際日本文化研究センター外国人研究員を併任。専門分野は日本の中世・近世文学。主な著書に*Preachers, Poets, Women, and the Way: Izumi Shikibu and the Buddhist Literature of Medieval Japan*, University of Michigan Center for Japanese Studies, 2008、*Wondrous Brutal Fictions: Eight Buddhist Tales from the Early Japanese Puppet Theater*, Columbia University Press, 2013、ハルオ・シラネとの共編著に*Monsters, Animals, and Other Worlds: A Collection of Short Medieval Japanese Tales*, Columbia University Press, 2018がある。

コメンテーター 伊藤 慎吾 國學院大學 非常勤講師/日文研 客員准教授



2001年3月國學院大學大学院後期課程満期取得退学。2008年埼玉大学で博士(学術)号取得。中央学院大学、恵泉女学園大学、学習院女子大学等で非常勤講師を勤める。2017年より国際日本文化研究センター客員准教授を併任。専門分野は日本文学。研究テーマは物語文学史、現代における古典文学の受容。主な著書に『室町町戦国期の文芸とその展開』(三弥井書店、2010)、『室町戦国期の公家社会と文事』(同、2012)、『中世物語資料と近世社会』(同、2017)、『擬人化と異類合戦の文芸史』(同、2017)、共著に『熊楠と猫』(共和国、2018)、編著に『妖怪・憑依・擬人化の文化史』(笠間書院、2016)、最新論文に「南方熊楠の妖怪研究と近世説話資料」(『説話文学研究』53、2018)がある。

## 日文研フォーラムとは

国際日本文化研究センター(日文研)が、来日中の外国人研究者による日本研究の成果を市民の皆さまにご紹介、共有していただくことを主な目的とする催しです。

1987年の設立以来、京都市中心部の会場で継続的に開催しています。

お問い合わせ先

国際日本文化研究センター 研究協力課

〒610-1192 京都市西京区御陵大枝山町3-2

TEL: 075-335-2078

<http://www.nichibun.ac.jp/ja/>



京都府立総合社会福祉会館 ハートピア京都

【アクセス】

- ・京都市営地下鉄烏丸線「丸太町」駅下車5番出口(地下鉄連絡通路にて直結)
- ・京都市バス、京都バス、JRバス「烏丸丸太町」バス停下車